

『令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】』1枚目裏面 記入・提出上の注意

学生支援課奨学金担当まで提出してください。  
1枚目裏に必ず記入にして、2枚目を必ず切り離し、  
本人保管用を手元に残して提出してください。

提出期間 17日(金)までに郵送にて  
提出してください。【必着】

【進学後記入欄】				
学籍番号				
学部・学科				
(フリガナ)				
氏名				
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒		
	電話番号	-	-	携帯番号

  

1. 奨学金振込口座について (全員次の口にチェック)

採用候補者本人名義の普通預金(通常貯金)口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口にチェック)

進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月において自宅通学となるため)。  
 進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月において自宅外通学となるため)。  
 ついては、入学月において自宅外通学であることの証明書類を添えて本紙を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金  
 (入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある人は、次のどちらかの口にチェック)

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。  
 ついては、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。  
 ① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)  
 ② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー  
 (圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。)

入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(必要書類が調えられなかった場合を含む)。

(2) 保証制度 (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口にチェック)

連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。  
 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。

【貸与奨学金申込者、高等教育の修学支援新制度申込者】

必ず入学後に全員記入のうえ提出

- ・学籍番号は、学生証を見て正しく記入してください。※必ず入学式後に記入してください。(受験番号ではありません)
- ・住所は、入学後の現住所を記入してください。

1 【貸与奨学金申込者、高等教育の修学支援新制度申込者】

必ず本人名義の口座を開設のうえ、チェック

- ・本人名義の口座以外には給付奨学金・貸与奨学金を振り込めません。
- ・まだ本人名義の口座を開設していない場合は、入学式までに開設してください。

2 【高等教育の修学支援新制度申込者】

給付奨学金予約採用の方が「自宅外通学」を選択する場合には条件があり、証明書類の提出が必要です

「自宅外通学」の区分で支給を受けるためには、実家以外の場所に家賃を支払って居住していることの証明書類(アパートの賃貸借契約書のコピー等)の提出が、進学時を含め毎年度必要です。



「自宅外通学」を選択するためには、次のア～オのいずれかに該当している必要があり、これに該当しない場合は、実際に実家以外の場所に居住している場合であっても、「自宅通学」を選択することになります。

- ア. 実家(生計維持者いずれもの住所)から大学等までの通学距離が片道60キロメートル以上(目安)
- イ. 実家から大学等までの通学時間が片道120分以上(目安)
- ウ. 実家から大学等までの通学費が月1万円以上(目安)
- エ. 実家から大学等までの通学時間が片道90分以上であって、通学時間帯に利用できる交通機関の運行本数が1時間当たり1本以下(目安)
- オ. その他やむを得ない特別な事情により、学業との関連で、実家からの通学が困難である場合

以下の方は必ず学生支援課奨学金窓口(Tel:0743-63-8248)までお問い合わせください。

学寮に入寮予定の方、学生幹事をする予定の方、詰所から通学する予定の方

3(1) 【貸与奨学金申込者】

「入学時特別増額貸与奨学金申込者」で日本政策金融公庫の「国の教育ローン」申込：必要と書かれている人のみどちらかの口にチェック

- ① 入学時特別増額貸与奨学金する場合には、指定された2点の書類を添えて提出してください。
- ② 入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(必要書類が調えられなかった場合を含む)。  
 申込不要と書かれている場合はチェックは不要です。

3(2) 【貸与奨学金申込者】

保証制度で人的保証を選択した人のみ記入

内容を確認していずれかにチェックしてください。

※人的保証を選択した場合は、連帯保証人、保証人とも適切な人を選任しているかについてもご確認ください。

『大学等奨学生採用候補者決定通知』を紛失した場合は学生支援課奨学金窓口(0743-63-8248)まで必ずご連絡ください。

**提出が必要な方※1 は、期間内に**  
**『令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】』**  
**とあわせて学生支援課 奨学金窓口にて提出してください。**  
**提出期間 17日（金）までに郵送**  
**にて提出してください。【必着】**

※1 書類の提出が必要な方  
 『大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】』または  
 『大学等奨学生採用候補者選考結果通知』記載の交付書類コードをご確認ください

この通知は、進学後、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

※2 令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知  
 【進学先提出用】

令和元年12月●日

登録番号	99999901-100-00999		
学年等	3年	10組	
	出席番号	A000001	
氏名	学校用 見本 (ガツカミ ミホ)		
	* 99999901	#5999999	

交付書類コード=F  
※ コードにより交付される書類が異なります。封筒の裏面にてご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

『大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書』  
 DEFG のいずれかの場合のみ提出が必要  
 その他の方は提出不要です。

※2『大学等奨学生採用候補者選考結果通知【進学先提出用】』の例です。  
 注)『大学等奨学生採用候補者決定通知』を紛失した場合は学生支援課まで必ずご連絡ください。  
 (独)日本学生支援機構貸与奨学金や高等教育の修学支援新制度申込希望の方は、学生支援課まで申込んでください。

『大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】』裏面と同様の内容をご記入ください。

**氏名 フリガナ**  
 ・必ず『大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】』と同じ氏名を記入してください。  
 ・表示が切れている場合は、必ずフルネームで記入してください。

**現住所**  
 ・入学者が入学後に居住する住所を記入してください。

**学部・学科・専攻**  
 ・入学する学部・学科・専攻を正しく記入してください。

**学籍番号**  
 ・学籍番号は、学生証を見て、記入間違いの無いよう正しく記入してください。  
 ・入学式後に記入してください（受験番号ではありませんのでご注意ください）。

**給付奨学金の申し込みの受付番号（採用候補者となっていれば受付番号）**  
 ・『大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】』に記載されている登録番号（受付番号）を正しく記入してください。

**既に納付いただいた入学金及び授業料の返金について**（DEFG のいずれかの区分に該当する場合のみ）  
 減免に相当する額は、授業料等減免対象者として正式決定後に、減免相当額を返金させていただきます。  
 返金する口座は、原則 日本学生支援機構へ給付奨学金振込口座として指定された金融機関口座へ返金いたします  
 (返金時期は6月下旬以降を予定しています)。  
 ※給付奨学金振込口座以外の口座へ返金をご希望の方は、入学後4月末日までに会計課までお申し出ください。  
 その場合は返金時期が遅れる場合があることをご了承ください。

A様式1

大学等における修学の支援に関する法律による  
 授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

2020年 月 日

天理大学長 殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する大学から減免を受けた金額の支払いを求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構(以下、「機構」という。)を通じ、天理大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が天理大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※ 以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。(※を付した項目については、該当者のみ記入すること。)

※ 裏面の注意事項を読んで、記入してください。注意事項 イ 給付奨学金の申込みを行わず、「機構の給付奨学金に関する情報」の欄を記入できない場合に該当の方は、「別紙1」を会計課 までご請求ください。

申請者	フリガナ	氏名	入学年月	2020年4月入学
	生年月日	(西暦) 年 月 日生( 歳)		
	現住所	〒 都道府県 市区町村		
	学部・学科・専攻	学部 学科 専攻		
	学籍番号			
	学年	1学年 昼間・夜間・通信の別 昼間		
	過去に本制度の支援を受けた	(学校名) (期間/月数)		
	学校名、期間(※)	年 月～ 年 月/ 月		
	過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか。	ある ・ <u>ない</u>		
<b>機構の給付奨学金に関する情報</b> (いずれかの口に✓印を付け、右欄に該当する番号を記入してください) ※予約採用の採用候補者は、機構からの通知のコピーを添付すること				
<input type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者		【給付奨学金の申込の受付番号 (採用候補者となっていれば受付番号)】		
<input type="checkbox"/> 在学採用の申込を行った者		【給付奨学金の申込の受付番号 (給付奨学生となっていれば奨学生番号)】		